



3月15日(木)しまなみ交流館 大ホール(テアトルシエルネ)にて、親野智可等(おやのちから)先生を講師として3月公開例会テーマ「叱らなくても子どもは伸びる 深めよう親子の絆!」目から鱗の子育てと家庭教育」が開催されました。

この度の公開例会は、尾道青年会議所、尾道市教育委員会、尾道市PTA連合会の主催で開催させて頂きましたが、多くのお母様・お父様方、教育関係の方々など幅広い



3月公開例会

叱らなくても子どもは伸びる 深めよう親子の絆!

くご来場いただきまして誠にありがとうございました。

90分という限られた時間の中でしたが、長年の教育現場での体験に裏付けされた子育てが具体的ですぐできるアイデアを数多くご紹介して頂きました。

子育て中のお母様方、お父様方も思わず笑ってしまふようなわかりやすい実例を挙げて、子どもたちが心豊かに成長する「すぐできるやさしい子育て!」の秘訣を教えて頂きました。

子育てに限らず人間関係を豊かにする話し方・接し方、片づけの秘訣!など今すぐにでも実践したくなるような大変意義のあるご講演内容でした。

(取材 池田)

3月例会行事 テーマ「叱らなくても子供は伸びる 深めよう親子の絆!」に参加させて頂き

まして大変勉強になりました。うちの家内に案内文章を渡したところ、ぜひ参加したいと言いつつほど子供を持つ女性(母親)には、特に興味がある内容だったと感じました。

また、外で働く我々メンバー(父親)にも気づきが多くあり親力が上がりました。

そして、ロジカルに「家庭教育」についてお話しして頂いたのが、会社の社内教育にも通じる所がある様に思いました。

未婚のメンバーもいます。この例会の期に早くご結婚され一緒に子育てを楽しみましょう!

(取材 小林)



委員会だより

未来ビジョン委員会

未来ビジョン委員会では、3月17日から18日にかけて、宮城県は気仙沼へ復興支援に行き参りました。

現地のの方々や気仙沼JCとの交流を行い、尾道と気仙沼の間に絆が生まれたように感じました。

尾道と気仙沼との絆を更に深めて行く為、今後も様々な交流を行う予定です。この交流を機に、子ども達の中にも絆が生まれてくれることを期待しています。

村上委員長、沼田副委員長の下、委員会メンバー一同協力して事に当たっていきますので、皆様宜しくお願い致します。



委員 中司 昌克

未来の宝育成委員会

未来の宝育成委員会の細木です。

榊原委員長、川口副委員長を中心に、教育系の事業について楽しく真剣に委員会を行っております。

委員会では、3月15日に公開例会「叱らなくても子どもは伸びる 深めよう親子の絆」と題しまして、親野智可等先生にご講演頂き、また3月25日にはみつぎグリーンランドにて、家族会「みつぎにGo!Go!家族とメンバーの絆」を開催しました。公開例会では多くのメンバーや拡大候補生、一般市民の方にも参加頂きました。子育て・親子の絆についての貴重な講演でした。家族会では、時折雪の舞う中、宝探し・バーベキュー・ペットボトルロケット作りなど、家族またメンバー間で絆を深めていただけたと思います。

今後も教育の事業を通して、メンバー・家族・地域の絆が深まるよう頑張ります。



委員 細木 豪

社会開発委員会

4月になりようやく暖かい季節になりましたね。今月は、桜の季節でもありますね。桜が、終わればいよいよよみなと祭りです。我が、社会開発委員会もみなと祭りの事業で多くの皆様楽しんで頂けるような企画作りに汗を流しています。28、29日には、多くの皆さんの笑顔を見たら最高です。そして、6月の例会を皮切りに夏に入れば我が委員会のメイン祭りの参画に突入です。7月は、毎週、祭りのオンパレードですが、まちづくりを行う団体をアピール出来たらと思います。高垣委員長、西本副委員長のもと楽しく行きたいと思っています。



委員 黒飛 元晴

ビジネス開発委員会

尾道青年会議所恒例の夏期講習など、ビジネス開発系の担当委員会に3年連続配属され、今委員会メンバー全員であれこれ企画を練っているところですが、安本委員長の眩しすぎるほどのキラキラした瞳で見つめられるとあらためて「よし今年も頑張ろう」という熱い気持ちが入り込んできます。女子って単純ですね。

何はともあれ、委員長率いる明るく個性豊かな委員会メンバーたちと一丸となり、尾道の人にとって、楽しく思い深い事業にしていきたいと思っています。皆さま、どうぞよろしく願いいたします。



委員 河本 清順

拡大研修委員会

2月、3月と月の2/3位出張に出て、その分あちこちでお酒を頂く機会が多く、それはそれで楽しいんですが、体重が...という今日の頃です。

まあ、そんなことはさておき、本年度は、拡大研修委員会は馬原委員長の元、100%拡大に向けて日々頑張っています。

現状(3月末時点)では、まだまだ目標には達していないので、これから更にペースを上げて拡大活動を行っていかないとはいけません。

今年、55周年、海フェスタ等色々忙しい年ですが、今後、メンバーの皆様には、色々お願いすることがあると思います。拡大メンバーも全力で頑張っていきますので、是非ともご協力を頂ければと思います。



委員 濱野 光展

総務情報委員会

4月に入り、暖かくなってまいりました。気分も少し軽くなり、新しく何かを始められた方もおられるのではないのでしょうか?

総務情報委員会では、JC手帳の正誤表を作り終え、現在、7月例会に向けて取り組んでおります。

シーサイドパレードに向けて団結力を深める内容にするために、今川委員長、今中副委員長の下、委員会メンバー一丸となっておりますので、皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。



委員 井上 美和

55周年実行特別委員会

本年度、55周年実行特別委員会に委員として配属されました。前田光輝です。

もう今年に入って4ヶ月も経ちました。来月には尾道青年会議所55周年の式典が行われます。幅中実行委員長、村上、川原副実行委員長、そして、55周年の委員の皆様と日々、式典について会議を重ねております。それから、7月には海フェス、今年もシーサイドパレードが開催されます。

自分は5年前の50周年の時も携わさせていただきました。5年前の事を考えながら頑張りたいと思います。今後、皆様にも大変ご無理を言うかもしれませんが、よろしくお願い致します。



委員 前田 光輝

事務局

本年度セクレタリーを務めさせて頂いております石森良です。

本年度は55周年という大きな節目の年であり、村上理事長のテーマ「絆」のもと、それぞれの委員会事業の中で尾道青年会議所メンバー同士の「絆」をより一層深め、一丸となって各事業を頑張っていければと思います。私も皆様のお知恵を頂きながら全力で頑張るつもりですので、ご指導をよろしくお願い致します。



セクレタリー 石森 良

編集後記

今年の冬は大変寒さが厳しかった様に思いますが、すっかり春の陽気になりました。

桜の花の下お花見には行かれましたか?

今頃は桜の花が舞い散る時期かと思えます。「ひさかたのひかりのどけき はるのひにしつこころなく はなのちるらむ」

単純な歌ですが、その情景が浮かんでくる様な歌です。

桜の花には力強さと誇りと儚さを感じさせてくれます。

桜は儂いですが、桜木は来年に花を咲かそうと新緑の若葉を井生えさせます。

その頃は尾道JCにとっての大切な事業があります。

55周年記念式典に向け設営される各委員会の皆様には多くのご苦労がある中、ご来訪の方々に「真の心」(まこと)のこころをお伝えできますように努めております。どうぞ多数のご来訪をお待ちしております。

総務情報委員会 委員 永井 大貴



▲津波によって損壊した防災対策庁舎



▲陸に打ち上げられたマグロ漁船。今後、震災のモニュメントとして残すか検討中。



▲震災後、復興しつつある魚市場

未来ビジョンプロジェクト

未来ビジョン委員会では、未来ビジョンプロジェクトと題して、震災二年後の現状を踏まえ今後の震災復興を考え、それを地元を持ち帰り、未来の尾道の町作りのヒントとなるような企画を立ち上げております。具体的には、昨年のしまなみ音楽フェス1絆により生まれた気仙沼の方々のエッセーから、気仙沼市安波山への移植樹への寄付、特に津波被害の大きかった地区の視察を通して、二年後の復興状況を尾道の小学生へ伝え、津波の恐ろしさ、そして人と人との絆の大切さ、日頃の町への感謝へと繋がるようなプロジェクトを現在計画中です。

(記事・武田)



▲桜植樹への寄付を選んだ際のもの、場所:社会福祉法人キングスガーデン宮城(ケアハウス・グループホーム・特別養護老人ホーム・障害者支援施設等を併設する福祉施設)



3月25日(日)に「みつぎにGO!GO!家族とメンバーの絆」と題し、みつぎグリーンランドにて、家族会が開催されました。

まずは、各グループにわかれての宝探し。探す宝は、なんとパーベキユー用の食材!子供たちはもちろん、大人たちも必死で自分たちの食べるものを探して、施設内を走り回っていました。

宝探しの後は、お待ちかねのパーベキユー。自分たちで探した食材を、思い思いの焼き方で調理し、日ごろお世話になっている奥様方へ感謝の意を込めておもてなし。普段とは違うご主人の姿に、奥様方も少しご主人の事を見直されたのではないのでしょうか。



パーベキユーの後は、ペットボトルロケット作りが行われ、親子で飛行錯誤して作ったロケットを使って、飛距離を競っていました。

家族会

みつぎにGO!GO!家族とメンバーの絆

新入会員プロフィール

なかつか 中司 昌克

皆様、始めまして。(有)丸二物産の司昌克と申します。仕事内容としては、農家さんが作物を売るときに使用する梱包資材や、飲食店さんが使用する容器を販売しています。

小さい時から尾道で育ってきた自分は、昔から様々な祭りやイベントに参加してきました。尾道青年会議所に入会してから、自分が参加してきた行事の多くに、青年会議所の人たちが関わってきたことを知りました。

とても楽しかった記憶の中に、知らず知らずの内に青年会議所という存在があった事を嬉しく思うとともに、これから活動を続けて行く上で、自分も尾道の子ども達や、街の人たちの記憶に、楽しい思い出として残るような活動が出来ていければと思っています。

●生年月日/1983年11月6日 ●会社名/(有)丸二物産
●所属委員会/未来ビジョン委員会 ●主推薦者/沼田 邦博 ●副推薦者/大村 芳弘

やまきた 山北 真也

新入会員の山北真也です。東尾道のペイタウン内にあります紙誠(株)で紙・事務用品の卸売業を営んでおります。

尾道青年会議所に入会して、大きな言い方ですが、自分の中の世界が広がった感じがします。それは、今まで通りの生活をしていたら決して出会う事なかった方々と交流させて頂く事で、いろんな考えや捉え方を自分に吸収する事ができているからではないかと思っています。今後も、尾道青年会議所では、人と人との繋がりを大切に、そこでできた「絆」という宝を今後の自分の財産にできるように、担当委員会の活動だけでなく、いろいろな活動に積極的に参加していきたいと思っています。

そして、活動を通して、尾道の魅力を再発見し、その素晴らしさを発信していくように微力ながら頑張りたいと思いますので、今後とも宜しくお願いします。

●生年月日/1980年5月20日 ●会社名/紙誠(株)
●所属委員会/総務情報委員会 ●主推薦者/今中 雅浩 ●副推薦者/手塚 淳三

あきのり 彰紀

皆様、こんにちは。三谷機械(株)の三谷彰紀です。農業機械、資材の販売、修理をやっておりますので、農業を始められる際はぜひ当社へ!

さて、この度ついに尾道青年会議所に入会させていただきましたのですが、その際、「人として、社会人として、経営者として、もっともっと成長するんだ」と、強く誓ってまいりました。そして現在、まだ短い期間ですが、拡大研修委員会に配属された委員会の活動、毎月の例会や事業で、色々な話を聞き、体験し、とても充実しています。

これから先、たくさんの方々と関わりを築き、尾道という大地にしっかりと根を張り、枯れないように水をやり、すばらしい実をつけたいと思います。そしてその種をこの地におとせば...と。今後とも、よろしく申し上げます。

●生年月日/1980年10月16日 ●会社名/三谷機械(株)
●所属委員会/拡大研修委員会 ●主推薦者/佐藤 敏章 ●副推薦者/川口 宗太郎

あつし 山本 篤司

初めまして。新入会員の山本篤司と申します。家業は海運業で海上の運送をしております。

業務内容はタグボートで台船を引っ張っていくことをしています。積荷は主にブロックや鋼材を造船所に運搬しています。運航海域としては瀬戸内海がほとんどで稀に関東・中部方面に行くことがあります。

入会のきっかけとしては父がOBという縁があったことや、JCを通してたくさんの方々と交流し自分を成長させるために入会させていただきました。

JC活動ですが仕事・家庭・JCを上手にやっていき、できるだけ活動に参加し地域に貢献できればいいと思っています。皆さん、どうぞよろしくお願い致します。

●生年月日/1979年9月26日 ●会社名/住吉汽船(有)
●所属委員会/未来の宝育成委員会 ●主推薦者/川口 宗太郎 ●副推薦者/麻生 裕雄

輝く今月の1冊

奇跡のむらの物語

ある限集落のサマーキャンプに毎年1000人以上参加する驚愕のプログラムがあります!! 田舎の何も無いところが、逆にすごく魅力的な宝なんです。

子供が班に分かれて自主的に話し合い自分達のやりたい事(1週間のプログラム)を決める。徹底的に議論する所から始まるこのプログラムは、どことなく青年会議所活動に通じるようなところがあるなと感じました。「自立」ってまずは、自分達でなにか「決める」ところから始まるんですね。小林輝久

「生きる力」って何なんだろうかなんて、男の子の子に、限らず食事を作れる事や掃除や洗濯、当たり前ですが、出来る子供親世代もが少なくなっていますよね。

あと、感謝の心。ある、山の中に

●生年月日/1980年5月20日 ●会社名/紙誠(株)
●所属委員会/総務情報委員会 ●主推薦者/今中 雅浩 ●副推薦者/手塚 淳三

今月のオススメ映画

ロバート・ハリスの同名小説を、「戦場のピアニスト」でアカデミー賞に輝いた巨匠・ロマン・ポランスキー監督がサスペンスフルに描く、ミステリー・エンターテインメント。元英国首相のゴーストライターとして雇われた平凡な男が国家機密に巻き込まれていく様子を、息詰まる演出と緊密な映像で描いています。昨年のキネマ旬報外国映画第1位、ベルリン国際映画祭銀熊賞(最優秀監督賞)を見事に獲得した秀作です。政治ドラマにとどまらない、ヒッチコック的なスリリングな展開。巧みだが、ポランスキー。夜一人で観るとかなり怖いのですが、「ローズマリーの赤ちゃん」(68年)「チャイナタウン」(74年)もオススメです。

河本清順

ゴーストライター
監督 ロマン・ポランスキー
出演 ユアン・マクレーガ、ヒアース・プロスナン
公開期間 4月7日~4月20日

会場・お問い合わせ/シネマ尾道
尾道市東御所町6-2 TEL:0848-24-8222
HP:http://www.cinema-onomichi.com/

The 55th Anniversary

(尾道青年会議所 創立55周年 カウントダウンインタビュー Part III)

理事長当時の思い出は?

▲理事長職をお受けすることになり、8月の定時総会までが最もいろいろなことを考えた時期でした。所信を作り、組織図を決めたところで自分の手から全てが離れた感じでした。というより離すべきだと思えました。事業計画や所管業務を考え、また、各委員長のメンバーには、各事業をやらされているという気持ちで取り組んでほしくありませんでした。せつなくみんなで行う事業ですから、自分たちの意思でやるのだと意気込んで楽しんでながら事業を作り上げてほしいと考えていました。だからこそ、頭のなかではいろいろなことを考えていました。各委員長にそれをお願いすることはできません。「何も言わずに見守ることの大切さ」について、理事長を経験させていただき改めて実感させられました。

また、テーマを「自覚」と掲げさせてもらいました。これは近年、尾道青年会議所の各メンバーがお互いに本音の意見をぶつけ合わない。やりたいことがあっても率先して言わない。自分の意見があるのに苦言になつてしまつてしまっている。組織として馴れ合っている部分が多く見られる部分になつてきていると感じていました。その部分を自覚としてほしいと考えてテーマとしました。また、周囲の人からも、尾道青年会議所は立派な団体だと思われようという言葉を取つてほしいという思いもあり、サブテーマとして「社団法人(公人)として」と付け加えました。

2009年度
第53代理事長
岸上 幸由
自覚
~社団法人(公人)として~
■テーマ
■会員数 74名

55周年を迎えるにあたって

▲現役メンバーには過去の資料をもっと見てほしいと思います。55周年を迎えるに当たり、今後の方針などを決めて行くうえで、どうも過去の事業を振り返る必要がありまます。そこで重要になってくるのは過去の資料を見直すことだと思います。資料のなかには尾道青年会議所の歴史が詰まっています。先輩方のやってこられた事業のなかで必要であったこと、失敗であったこと、それらの結果を検証した宝が残っています。だからこそ、もつと有効に活用してほしい。そして、そのなか詰まっている尾道青年会議所の財産を精査・検証して自分たちの事業に生かすとともに、自分たちも同様に財産(資料)を後世のために残してほしい。そして、この資料を残すということの大切さを改めて考えてほしいと思います。

今の現役メンバーは各委員会に配属されたときに、自分からは〇〇委員に配属されたから今年度は〇〇事業を担当するということになると自動的に思っていないでしょうか。継続事業は例年通りに行つていけばいいという考えで事業に取り組んではいかないでしょうか。本当に尾道青年会議所が行うべき事業で続けていかなければいけないものなのか、それとも一旦事業を打ち切つてより良い事業を新たに立ち上げてみるのではないだろうか。もつとそういった議論をしてほしいと思います。青年会議所だけでなく、青年会議所所外であればできないというのでは事業として大きくはなりません。まちの人がたがっている体制にしてお渡しするということではないで尾道の行事として発展していくのではないのでしょうか。

55周年という節目を迎える今だからこそ、改めて現在の事業の必要性や伸ばせる点、反省すべき点をもつと議論して、これを尾道青年会議所の事業と一般の方に誇ることができるものをもつと発信していかなくてはならないと思います。

現役メンバーへのメッセージ

▲自分たちが頑張ったのひとことです。突き放したような言い方になってしまっていますが、結局は自分たちの事業です。周りの目を気にするのではなく、自分たちが自分たちの思うように精いっぱい頑張りたいと思います。

ただ、やるからには自分の思うことを遠慮することなく、思っている全て、いやそれ以上のものをぶつけて取り組んでください。やりたいと思うことが100あれば、200の夢を語ってください。そうすればみんなの意見をどんどん受け入れて、どんなに削られても本来の100以上のものはできるはずなんです。そして、事業のあとには精いっぱい悔いなくできたことを誇れるくらい頑張ってください。

そして、多くの事業に出て経験を積んでください。事業を経験した人間の言葉こそが財産です。知っている人間の言葉には重みがあります。これは私が尾道青年会議所に所属させていた間に改めて実感したことです。経験は必ず今後生きてきます。少し無理をしても時間を作つていろいろな事業に参加し、経験したうえで議論を交わし、より良い事業を今後展開して行つてください。

新入会員(行名)

安楽城 大作
川原 浩太
木村 泰隆
高橋 大介
高橋 智也
高橋 光展
福田 隆一
細木 貴裕
山本 邦人
石津 謙明
桑田 政文
桑田 昌明
桃谷 慎二
山原 浩史
吉原 弘貴

卒業生(6名)

おのみちマイ桜植樹 初年度
3月公開例会 達川光男氏
尾道みなと祭
「集まれ!」北前船フエタ in 尾道
広島プロダクション協会ゴルフ大会 主催
5月公開例会 鈴木中氏
いもの親子キャンプ in 尾道
えそじまん!しまなみ土産物展

2012年度 副理事長 挨拶

本年度、総務室副理事長を務めます本多隆士です。1年間宜しく申し上げます。

55年という歴史と伝統を誇る尾道青年会議所会員として原点を鑑み、会員一人一人が情熱を持って絆を深められるような活動をしていきたいと考えております。

本年度、総務室は拡大研修委員会と総務情報委員会を担当致します。

近年、全国的に青年会議所メンバーは減少の一途を辿っております。この尾道もあと5年もすれば現メンバーの60%が卒業となります。55年の歴史と魂を未来に受け継ぐためにも拡大活動が必至の状況です。現在、会員全員がこのことを認識し、新たな仲間との絆を築くべく拡大活動に邁進しております。

総務情報委員会では、ホームページやJCLライフ等の広報活動の他に会員間での絆を深めるべくゆかた会や卒業例会等が予定されております。

我々、総務室としては、会員間・新たな仲間としてOB・特別会員の皆様との絆を深めるべく1年間後悔のない活動をして参りますのでご支援・ご協力の程宜しくお願い致します。

総務室 副理事長 **本多 隆士**